

9月10日は下水道の日

「下水道の日」は、昭和36年、著しく遅れている下水道の全国的な普及を図る必要があることから、このアピールを全国的に展開するため、下水道を所管していた建設省（現在の国土交通省）、厚生省（現在の厚生労働省）、日本下水道協会が協議して「全国下水道促進デー」として始められました。



スィスイ
（下水道
PRキャラクター）



国土交通省
ホームページ
下水道の日



（公財）日本下水道協会
ホームページ
下水道について

下水道への接続をお願いします！

下水道に接続すると…

町内の多くの地域では、公共下水道または農村下水道が整備されており、下水道に接続することで台所やお風呂の排水を下水道管に流すことができます。し尿もトイレの水洗化により、そのまま下水道管に流すことができます。

また、工場や事業所などの排水も、有害物質を除いて下水道管に流せるようになります。

下水道接続の利点

～きれいなまち～

生活雑排水が住宅のまわりにたまると、ハエや蚊の発生、いやな臭いの原因となります。

下水道を整備することで生活雑排水をすみやかに流し快適で衛生

的な生活ができるようになります。

～資源の有効利用～

下水道には、水、汚泥など再利用できる資源がたくさんあります。省エネや、リサイクル社会の実現のため、これら資源の活用が注目されています。

下水処理場から出た汚泥は、肥料や歩道の敷石などに再利用されています。

～さわやかな生活～

し尿をくみ取り式トイレにためておくことは衛生的でなく、また、悪臭の原因となります。トイレを水洗化することで、直接下水道管に流すことができます。

～美しい自然～

生活雑排水などの汚れた水がそ

のまま流れると、水路や川、やがて湖までもが汚くなっていきます。下水道は汚水を下水道管に集めて運び、処理場できれいにしてから放流するので、川や湖を汚染から防ぎ、大切な水資源ときれいな自然を守ることができます。

これらの利点は目に見えないものもありますが、自然環境や生活環境に良い影響が出てきます。日野町の下水道接続率は、他市町と比べると低いのが現状です。下水道への接続にご協力をお願いします。

問

上下水道課 下水道担当
☎ 0748-5216579

9月1日は防災の日です

災害の発生に備えて、水道水のくみ置きを！

予期せぬ災害により断水となった場合、復旧には時間がかかります。災害発生時の飲料水や生活用水の確保として、日ごろから水道水のくみ置きをお願いします。

●くみ置きするときのポイント

- ・くみ置き量は、1日に必要な水の量1人あたり3ℓを最低3日分が目安です。
- ・密封性のよい容器を選び、中をよく洗って、できるだけ空気に触れないよう□元までいっぱいに入れてください。
- ・浄水器を通したり、沸かしたりすると、水道水の塩素消毒効果がなくなる可能性があります。そのため、蛇口から注ぎ保存しましょう。
- ・日の当たらない涼しい場所で保管してください（水道水の塩素の消毒効果は、直射日光を避けて保存すると3日程度、冷蔵庫で保管した場合は10日程度持続します）。
- ・くみ置きした水を飲むときは、雑菌が入らないように直接口を付けず、コップなどに注いで飲みましょう。
- ・保存期間が過ぎたら、洗濯などの生活用水にお使いください。

問

上下水道課 上水道担当
☎ 0748-5216576

本の紹介

マスキングテープ イラスト&デコブック

田村美紀 翔泳社

見た目で惹かれ、増えていくマスキングテープたち。そんなマスキングテープでかわいいイラストが描けます。下書きの仕方も書いているので、チャレンジしやすくなっています。ちょっとした贈り物やお部屋の彩りの参考に読んでみませんか。



図書館からのお知らせ

●10月15日(木)～22日(木)は蔵書点検のため休館します

蔵書点検期間には、資料を1つずつ確認する作業を行い、館内の見直しなどを行っています。利用者みなさまにはご不便をおかけしますが、ご理解をお願いいたします。



問

日野町立図書館
☎0748-53-1644

9月						
月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

■…休館日
□…えいが会

◇…図書館ちびっこ広場
○…おはなし会

10月						
月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

○…おひざでだっこのおはなし会

行事予定

「おはなし会」 9月12日(土) 11:00～(30分程度)
テーマ「おつきみ」

「おひざでだっこのおはなし会」 9月19日(土) 11:00～(20分程度)
3歳くらいまでの親子を対象に絵本や手遊び、わらべうたなどをしています。

「図書館ちびっこ広場」 9月9日(水)、9月16日(水) 10:00～12:00
0～3歳のお子さんが対象です。

「えいが会」 9月20日(日) 14:00～
『デュオ 1/2のピアニスト』2025年/フランス(109分)

この会の支援の特徴は、被災地に「ハブ役」となる職員を送り込むことにあります。今回も発災数日後から、会員でもある福岡県古賀市の職員が八代市に入り、どんな物資や人手がどれだけ足りないのかを現場で確かめ、支援を申し出る自治体との間を

7月28日の夕刻、熊本県を大きな地震が襲いました。その夜のうちから、日野町にも現地の状況が伝わってきました。全国約400の自治体

翌29日の午前には、災害支援用のふるさと納税代理寄附の受付を開始。30日には庁内で協議を重ね、日野町としての支援方針を固めました。そして31日、現地の求めに応じて、町の備蓄品である飲料水、簡易トイレ、液体ミルクをトラックに積み込み、被災地へと送り出しました。

青雲之志

～町長コラム～

日野町長 堀江 和博

支援の隙間を埋める

取り持っていました。電話やオンラインのやり取りだけでは、混乱する現場の実情はつかめないからです。当町からも8月11日より管理職級職員1名を派遣し、この任にあたりました。

近年、全国各地で毎年のように甚大な災害が起きています。国や県による支援、対口支援といった仕組みは着実に整ってきました。ただ、その体制が本格的に動き出すまでの最初の1～2週間は、どうしても物資も人手も足りません。要請を待つのではなく、こちらから押し出す「プッシュ型」の支援が求められる時期です。会の中では「速さが正義」という言葉が交わされます。自治体同士の顔の見える協力関係こそが、制度の隙間を埋めるのだと実感しています。そして日野町もまた、いつ支えられる側になるかわかりません。

なお、代理寄附には町民の皆さまをはじめ多くの方々から、多くのご厚志をお寄せいただきました。日野に届けられたあたたかい想いに、厚くお礼申し上げます。

発災から3週間目となる8月18日には、私も熊本へ入り、八代市長と今後の支援について話し合っていました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧と復興を願っております。日野町として、これからもできる支援を続けてまいります。